



Hirata

第67回
定時株主総会

平田機工株式会社

平田機工株式会社

第67期

事業報告

連結計算書類

計算書類

事業報告

平成29年4月1日～平成30年3月31日

**企業集団の現況
当事業年度の事業の状況**

事業の経過および成果

世界の経済情勢

米国

良好な雇用・所得環境
個人消費の回復

設備投資拡大
内需主導の景気拡大が持続

世界の経済情勢

欧洲

好調な外需を背景とした
輸出の増加

欧洲全体が堅調に推移

世界の経済情勢

中 国

輸出、個人消費は
減速傾向にあるものの
高水準を維持

▶ 国内経済

**設備投資増加や
雇用・所得環境の改善による
個人消費の拡大**

緩やかな回復基調

世界経済

米国の保護主義的な通商政策

中国を中心とした
新興国経済の不確実性

景気の先行きは不透明

当社グループ

高い生産量への対応

生産リソースの最適な配分による
内製化率の拡大

サプライチェーンの効率化

生産体制の強化、コスト低減図る

当社グループ

海外子会社との連携

国内、アジア、北米の
既存市場に加え

欧州市場の開拓

連結売上高

94, 163百万円
前期比16. 9%増

(単位:百万円)

80, 542

A bar chart comparing consolidated sales for the March period of Heisei 29 and Heisei 30. The chart has two bars: a blue bar for Heisei 29 with a value of 80,542 million yen, and a yellow bar for Heisei 30 with a value of 94,163 million yen. The bars are set against a background with horizontal grid lines.

期間 (Period)	連結売上高 (Consolidated Sales) (百万円)
平成29年3月期 (March Period of Heisei 29)	80, 542
平成30年3月期 (March Period of Heisei 30)	94, 163

94, 163

平成29年3月期

平成30年3月期

連結営業利益

9, 371 百万円
前期比13. 6%増

(単位:百万円)

8, 247

9, 371

平成29年3月期

平成30年3月期

連結経常利益

9, 247百万円
前期比15. 0%増

(単位:百万円)



8, 039

平成29年3月期

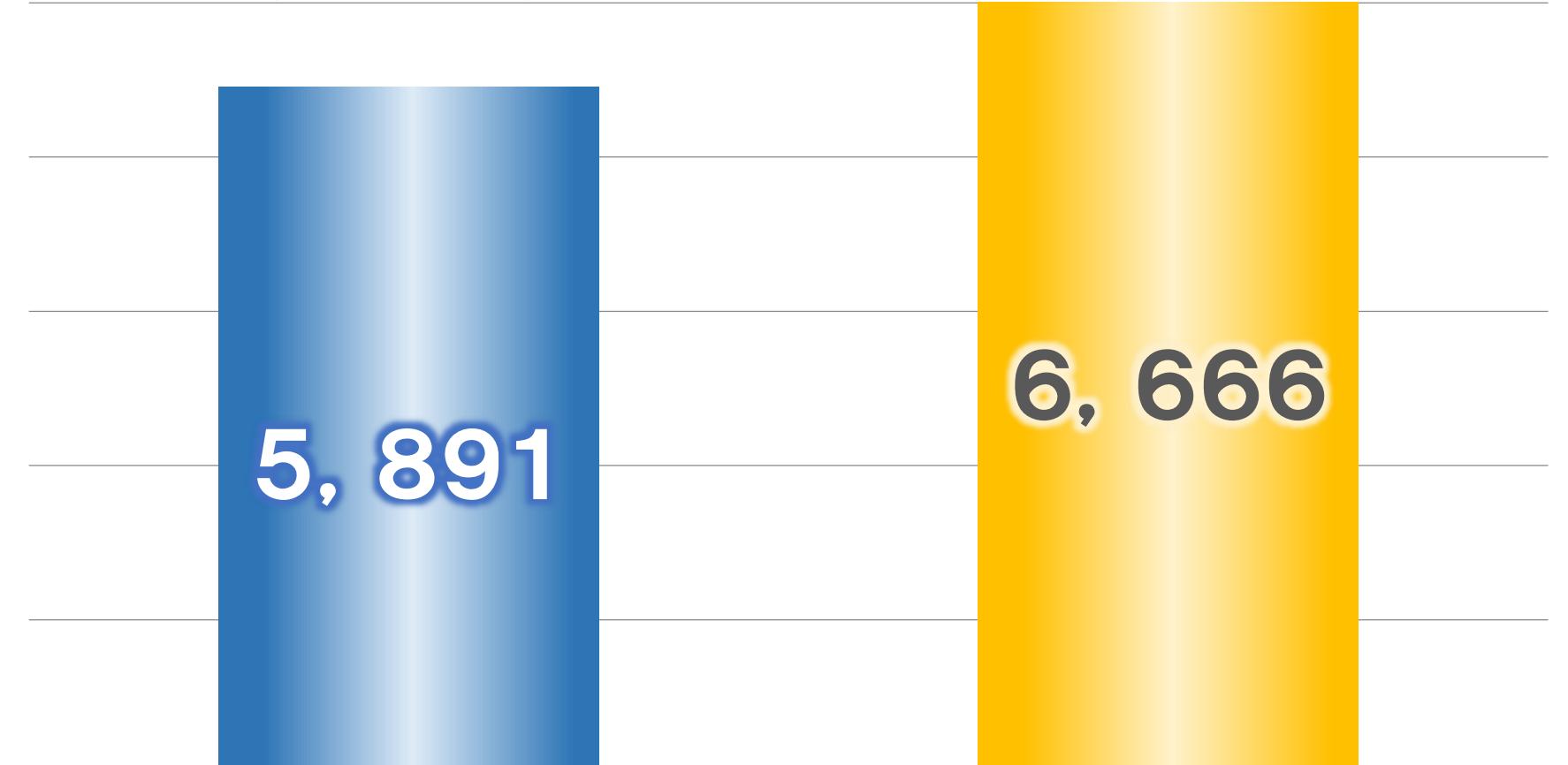
9, 247

平成30年3月期

親会社株主に帰属する
当期純利益

6, 666百万円
前期比13. 2%増

(単位:百万円)



5, 891

平成29年3月期

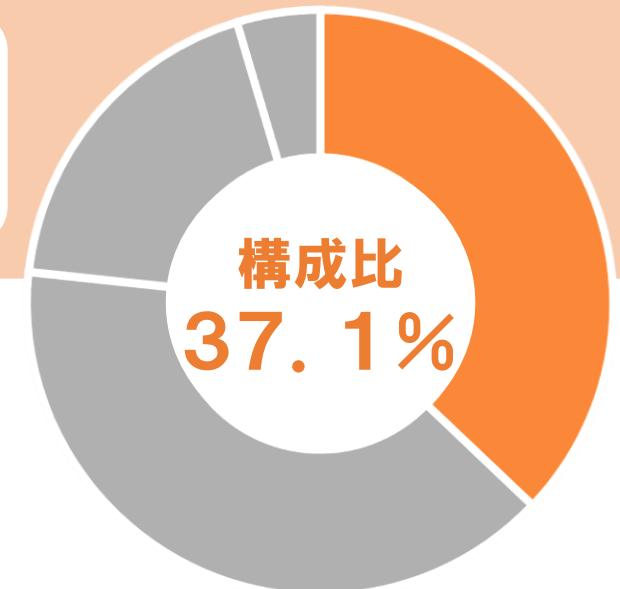
平成30年3月期

事業部門別の営業概況

自動車関連生産設備事業

売上高

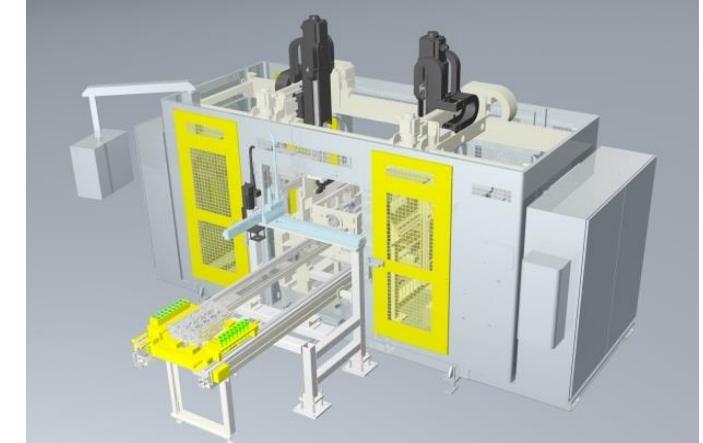
34, 955百万円
前期比15. 5%増



オートマティック
トランスマッisionの
クラッチ組立装置



単体商品化された
エコ電動ストッパー



シリンダーへッドの
バルブ組付装置

半導体関連生産設備事業

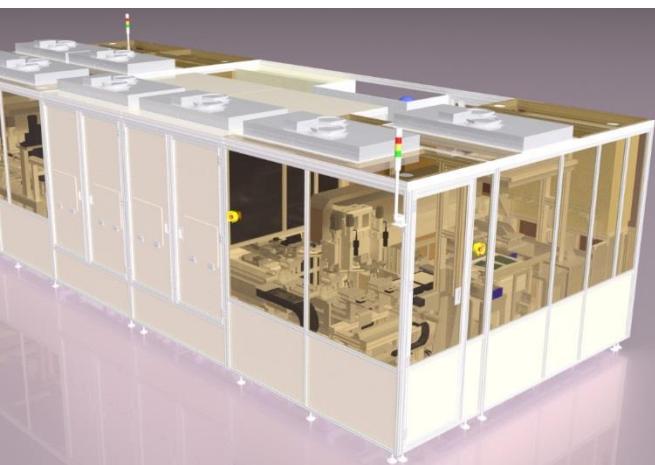
売上高

37, 338百万円
前期比15. 6%増

構成比
39. 6%



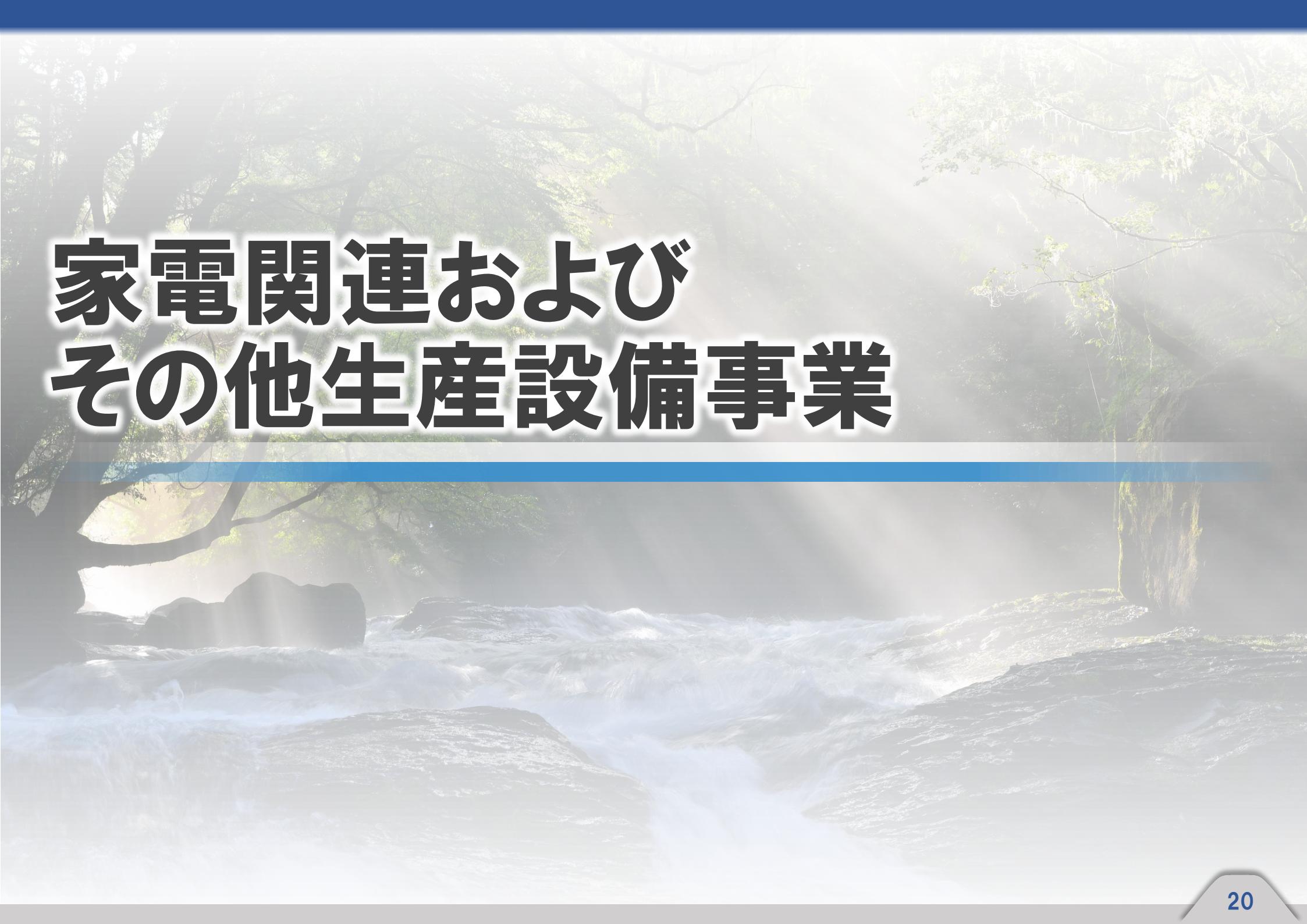
有機EL関連装置
真空蒸着装置



レーザーガラス切断システム



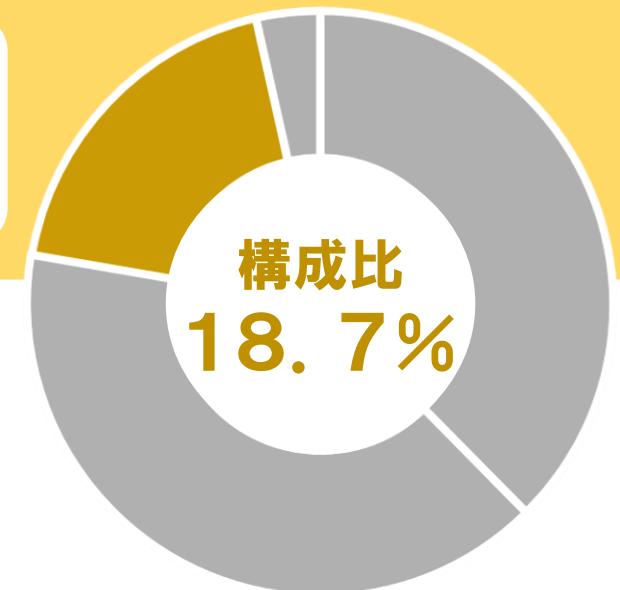
ウェーハ搬送ロボット



家電関連および その他生産設備事業

売上高

17, 569百万円
前期比15. 9%増



家電の部品組立装置



樹脂成型機ライン



モバイル組立装置

設備投資の状況

総額

2,397百万円

当連結会計年度中に完成、導入した主要設備

熊本工場 加工機械など 193百万円

国内工場 統合基幹業務システム 104百万円

関東工場 第2技術センター 99百万円

当連結会計年度において継続中の主要設備の新設

熊本工場 工場の建設 608百万円

タイヘイテクノス(株) 技術センターの新設 185百万円

資金調達の状況

平成29年6月14日付

公募による自己株式の処分

1, 000, 000株、10, 465百万円

平成29年7月12日付

第三者割当による自己株式の処分

237, 800株、2, 488百万円

**事業の譲渡、吸収分割
または新設分割の状況**

他の会社の事業の譲受けの状況

**吸収合併または吸収分割による
他の法人などの事業に関する
権利義務の承継の状況**

**他の会社の株式その他の持分または
新株予約権等の取得または処分の状況**

につきましては、該当事項はございません。

直前3事業年度の財産および 損益の状況

重要な親会社および子会社の状況

につきましては、
5ページから6ページをご参照ください。

対処すべき課題について

1

他社との提携を含めた
生産体制の増強

2

成長分野への進出

3

量産化ビジネスの確立と
商品化

① 他社との提携を含めた生産体制の増強

2018年末以降に稼働予定の
熊本新工場

最新設備の入れ替えなど、
生産効率と内製化率を最大化

① 他社との提携を含めた生産体制の増強

海外協力会社との資本提携



設計から製造まで
現地対応が可能な体制構築

自動車の大型案件を受注

① 他社との提携を含めた生産体制の増強

グループ内部のエンジニア力強化
生産体制の整備

国内外の協力会社や
同業他社との提携促進

生産能力・技術力の増強

② 成長分野への進出

電気自動車市場
欧州・中国からの引き合い活況

モーター,EDU,バッテリー,インバーター
などの得意分野を中心に
グローバルで積極的な営業展開

② 成長分野への進出

付加価値の高い製品を提供



M&Aによる新しい技術や
ノウハウの獲得

③ 量産化ビジネスの確立と商品化

個別設計製品の「標準モジュール化」

高性能・高品質製品の量産化
顧客要望への柔軟、迅速な対応

収益安定

③ 量産化ビジネスの確立と商品化

既存製品を活かした開発商品の販売



株式会社ミスミのサイトで
エコ電動ストッパーの販売



③ 量産化ビジネスの確立と商品化

優れた製品や技術を保有する
会社や学術機関との技術協力



生産設備システムインテグレータ
としての知見を組み合わせた
新しい製品の創造に挑戦

主要な事業内容

主要な営業所および工場

使用人の状況

主要な借入先の状況

その他企業集団の現況に関する重要な事項

につきましては、
8ページから10ページをご参照ください。

- 株式の状況
- 新株予約権等の状況
- 会社役員の状況
- 会計監査人の状況
- 業務の適正を確保するための体制
- 業務の適正を確保するための体制の運用状況
- 会社の支配に関する基本方針

につきましては、
11ページから21ページをご参照ください。

会社の支配に関する基本方針

連結注記表

個別注記表

につきましては、
当社ウェブサイトに掲載して
おりますので、そちらにてご確認ください。

連結貸借対照表

平成30年3月31日現在

 **資産の部**

主要科目	金額(百万円)	増減率
流動資産	73,026	+8.2%
固定資産	22,876	+10.1%
資産合計	95,903	+8.7%

 **負債の部**

主要科目	金額(百万円)	増減率
流動負債	37,485	△22.3%
固定負債	11,834	△5.0%
負債合計	49,320	△18.7%

 純資産の部

主要科目	金額(百万円)	増減率
資本金	2,633	-
資本剰余金	14,280	-
利益剰余金	24,347	+30.7%
その他の 包括利益累計額	4,901	+3.9%
純資産合計	46,582	+69.0%
負債及び 純資産合計	95,903	+8.7%

連結損益計算書

平成29年4月1日～平成30年3月31日

主要科目	金額(百万円)	増減率
------	---------	-----

売上高

94,163

+16.9%

営業利益

9,371

+13.6%

経常利益

9,247

+15.0%

親会社株主に帰属する
当期純利益

6,666

+13.2%

連結株主資本等変動計算書

貸借対照表

損益計算書

株主資本等変動計算書

につきましては、
24ページから27ページをご参照ください。